

南区地域福祉アクションプラン推進委員会
第 1 回 児童福祉・子育て支援分科会 概要報告

・分科会開催状況

日時・場所	令和 2 年 7 月 1 3 日 (月) 午前 9 時 3 0 分～ 1 1 時 0 0 分 南区役所 4 階 4 0 4 会議室
出席者	委員：長谷川委員，安達委員，小柳委員，渡邊委員 事務局：南区健康福祉課 吉田児童福祉係長，齊藤地域健康係長，新飯田主査（記録係），南区社会福祉協議会 荏原主査

・分野別計画素案に対する意見や修正について

小項目	①妊娠期からの切れ目ない支援
意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・表に出て来れない方がいる，いかに表に出てくるようにするのが難しい。 ・食事会や愚痴話しをする会をして，気軽に参加しやすいようにしている。 ・核家族でつながりなく孤独になりやすい，子供が幼稚園くらいになると同居をやめる傾向がある。 ・BP（ベビープログラム）を 1 回の参加でやめてしまう方もいる。 ・子育て応援パンフレット「スキップ」の使い方がわからない。
修正等	<ul style="list-style-type: none"> ・主な取り組みの内容の「◇妊娠・子育てネットワークによる支援」を削除（◇訪問・相談支援事業の強化に包含）
小項目	②地域で支えるゆとりある子育てへの支援
意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て広場は区づくり予算がなくなった場合，どのようにして続けていくに課題がある。 ・素案中“3 世代家族が減少し”は，随分前から言われているが，今後 6 年間使用するに耐えられるか。
修正等	<ul style="list-style-type: none"> ・文言の一部修正

小項目	③子育て支援施設の充実
意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・児童館は、学校との連携が少ない，地域教育コーディネーターと関わっていけるとよい。 ・児童館のニーズを利用している子どもに聞いてみたらどうか。
修正等	<ul style="list-style-type: none"> ・素案修正無し。

・その他

分科会は，第1回目で終了とし，修正は文書審議とした。

南区地域福祉アクションプラン推進委員会
第1回 障がい者福祉・自立支援分科会 概要報告

・分科会開催状況

日時・場所	令和2年7月16日（木） 10時00分～11時10分 南区役所4階 404会議室
出席者	委員：金子委員，長谷川委員，永井委員，山田委員 事務局：南区健康福祉課 関本障がい福祉係長，昆保護係長，室橋主査（記録係），南区社会福祉協議会 熨斗主事

・分野別計画素案に対する意見や修正について

小項目	①福祉サービス利用の相談体制充実
意見等	・相談窓口の周知方法について，行政や社協の窓口以外にも多様な周知方法に取り組む必要がある。
修正等	・素案に盛り込み済みのため修正無し。
小項目	②障がいのある人と地域との交流
意見等	・ボランティア団体の育成，連携も含めてはどうか。 ・近所の目に見える人を対象にした講座も必要ではないか。 ・学校教育との連携という視点も必要ではないか。
修正等	・素案に盛り込み済みのため修正無し。

小項目	③自立支援体制の充実
意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・アグリパークの農福連携事業は、福祉作業所の方がイキイキと取り組んでいて良い事業である。農業部門の予算が縮小しているように感じるので予算面でも農福連携し継続してほしい。併せて、予算に左右されない支援体制を考えなければならない。 ・南区の生活困窮者数が思いのほか少ない，隠れているように感じる。
修正等	<ul style="list-style-type: none"> ・素案修正無し。

・その他

分科会は，第1回目で終了とした。

南区地域福祉アクションプラン推進委員会
第1回 高齢者福祉・介護者支援・健康づくり分科会 概要報告

・分科会開催状況

日時・場所	令和2年7月6日（月） 10時00分～12時00分 南区役所4階 404会議室
出席者	委員：中丸委員，西村委員，仲山委員，泉田委員，佐藤委員 事務局：南区健康福祉課 高橋主幹（高齢介護担当），倉部健康増進係長， 渡邊主査，室橋主査（記録係），南区社会福祉協議会 横山補佐 オブザーバー：地域包括支援センターしろね南 栗田センター長

・分野別計画素案に対する意見や修正について

小項目	①高齢者・介護者を見守り支えあうしくみづくり
意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援 C の存在は有難いが，一般の方に認知されていないので，地道な周知が必要。 ・高齢者の安心にはいろいろな部署の連携が必要。まだ不十分。 ・住民が地域で関わる部分のすみ分けがわからない，地域で利用可能な情報の整理が必要。 ・地域包括支援 C、民生委員、地域の連携が大事。 ・お助け隊をやると，関係者間での情報共有がしやすくなる。 ・認知症は，受け取る家族の体制も重要。 ・どのように家庭に関わるかが課題，気付くことも大事。 ・社協の安心箱の取り組みは，緊急時の連絡先が分かってよかった。 ・認知症に関わろうとする人が居るという事が伝わっていない。 ・認知症が進んでいた事を家族が気付かないケースがある。
修正等	<ul style="list-style-type: none"> ・素案修正無し。
小項目	②認知症対策と在宅医療に対する理解の推進
意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症は度合いによって在宅が困難なケースがある，実際家で見るのは非常に困難。

	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療や訪問医療機関が足りない，施設の空き待ちが実情。 ・在宅医療，訪問医療どちらもありが理想だが，バランスが取れていない。 ・認知症は地域でも関わる方針になっているが，地域に知られたくない事情や個人情報の扱い等があり難しい面がある。
修正等	<ul style="list-style-type: none"> ・素案修正無し。
小項目	③健康寿命の延伸
意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・保健会に対し何を期待するのが必要。 ・保健会のような組織は大切，あらゆる組織が連携するが大事。 ・保健会が何しているのかよくわからない人もいる。 ・保健会が頑張っているから行政も応援するという形がよい。 ・食推の勉強会など積み重ねが重要，積み重ねているだけでも大切。
修正等	<ul style="list-style-type: none"> ・素案修正無し。

・その他

分科会は，第1回目で終了とした。

南区地域福祉アクションプラン推進委員会
第1回 地域づくり分科会 概要報告

・分科会開催状況

日時・場所	令和2年7月7日（火） 午前9時00分～11時30分 南区役所4階 404会議室
出席者	委員：池田委員，上杉委員，小林委員，田中委員，田辺委員 事務局：南区健康福祉課 星野主幹（地域福祉担当），新飯田主査（記録係），南区社会福祉協議会 横山補佐，漆原ボランティアコーディネーター

・分野別計画素案に対する意見や修正について

小項目	①地域のボランティアや福祉活動の情発信と活動支援
意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・取り組みの方向性は箇条書きの方がわかりやすい。 ・主だったボランティアの団体（種類）がわかるとよい。 ・災害ボランティアを育成した後の生かし方について各自治会の自主防災会に指導にいくなど、発展できるとよい。
修正等	<ul style="list-style-type: none"> ・取り組みの内容を小項目ごとに表示。 ・主だったボランティアの団体（種類）を表示。 ・その他，文言を修正
小項目	②地域の茶の間・ふれあい生き生きサロン活動の支援
意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・茶の間の助成金の申請が簡素化されるとよい。 ・ぐるりん号を中央だけでなく、北部や南部に走らせたかどうか。 ・区バスは便が悪くて使いづらい。 ・福祉バスの利用を茶の間にも広げられるとよい。 ・茶の間まで歩けない人をどうやって集めるのかに課題がある。 ・南区に歩いて行ける茶の間が少ない，道路も危険な箇所あり。 ・茶の間の運営や動きやすい交通手段を支援するなどを素案に含めるべき。
修正等	<ul style="list-style-type: none"> ・素案に移動に関する文言を追加。 ・その他，文言を修正。

小項目	③個別・地域課題の解決に向けた取り組み
意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・ひきこもりについては、民生委員活動の中で相談先がなく見守るしかないケースがある。 ・人口の約1.2%にひきこもりがいる。数の実態把握をした方がよい。 ・ひきこもっている家への訪問は拒否されることがある。 ・高齢者で一人暮らしのひきこもりがあり、どこかで常に見守る必要がある、ひきこもりについて民生委員向けの講座があるとよい。 ・何の移動支援の検討かわからない。 ・用語解説にCSWを加え、CSWをPRした方がよい。
修正等	<ul style="list-style-type: none"> ・移動支援を具体的に表示。 ・用語解説にCSWを追加。 ・その他、文言を修正。
小項目	④避難行動要支援者に対する支援の充実
意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・要支援者名簿に登録しても避難所にいるのが難しい方や食物アレルギーの方などは一般の人と同じに出来ない、細かい所まで考える必要がある。 ・要支援者名簿自体が自治会任せ。 ・自治会役員が交替し、名簿の要支援者名簿の活用がされていない。 ・防災訓練をしてはいるが、要支援者名簿を活用できていない。 ・素案の文書が現計画と同じで進歩がない印象。
修正等	<ul style="list-style-type: none"> ・素案文書を修正。

・その他

分科会は、第1回目で終了とし、修正は文書審議とした。